

## 令和3年度事業報告

当協会では、今後の活動の方向性を示した「山口県国際交流協会中期活動プラン」（令和元年度から5か年間）に基づき、厳しい財政状況の中、関係機関・団体等との連携の下、様々な事業に取り組んでいるところである。

こうした中、令和3年度は、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により一部の事業が中止になったものの、オンライン化や感染防止対策を取り入れながら、多文化共生の地域づくりに向けた事業をはじめとして、各種の事業について、効果的かつ効率的な実施に取り組んだ。

令和3年度事業の実施状況は、次のとおりである。

### 1 協会運営事業

#### (1) 国際交流基金の造成

県・市町（平成11年度から休止）、民間ともに、出捐金の実績はなかった。

#### (2) 協会事業のPR及び賛助会員・事業用寄付金の募集

運営基盤の強化に向け、協会事業のPR及び賛助会員・事業用寄付金の募集を行った。

#### ア 協会事業のPR（パンフレットの配布等）

- 外国文化講座（ベトナムほか）（4月17日ほか・オンライン）
- 山口県立大学国際文化学部異文化交流論（5月10日・山口市）
- 総合調整会議（5月17日ほか・山口市ほか）
- やさしい日本語講座（5月29日ほか・オンライン等）
- 地域日本語学習支援者情報交換会（6月5日・オンライン）
- 宇部市人権学習セミナー（7月13日・宇部市）
- 多文化共生に係る行政連携会議（7月14日・オンライン）
- 外国にルーツを持つ子どもの日本語支援講座（7月31日ほか・オンライン）
- 光市立上島田小学校 人権教育研修（8月2日・光市）
- インターンシップ受入（8月3日・山口市）
- コミュニティ通訳ボランティア講座（8月21日・オンライン）
- Smile World Vision 山陽小野田から世界へ（8月21～29日・山陽小野田市）
- 日本語ボランティア入門講座（8月28日ほか・オンライン等）
- やまぐち外国人相談支援ネットワーク会議（9月上旬・資料送付）
- 多文化共生講座（イスラム文化講座）（10月9日・オンライン）
- 外国人住民等相談窓口対応研修会（10月28日・オンライン）
- 下関市立名陵中学校 講話（11月4日・オンライン）
- 外国人住民等相談窓口対応に係る職員研修会（11月11日・周南市）
- 日本語ボランティアスキルアップ講座（11月21日ほか・下関市ほか）
- 外国人住民のための日本語教室（12月4日ほか・光市ほか）
- 災害時外国人サポーター養成講座（12月18日・オンライン）
- 山口大学教育学部国際理解教育概説（1月13日・オンライン）
- 山口県高等学校教員組合 県内学習交流集会（2月5日・山口市）
- 地域日本語教室連絡会議（2月10日・オンライン）

- 公立図書館職員等専門講習会 (2月18日・オンライン)
- 外国人住民エンパワメント事業 (3月5日・山口市)
- 外国人住民のための防災講座 (3月12日・オンライン)
- 生活困窮者自立支援事業従事者スキルアップ研修会 (3月23日・オンライン)

#### イ 賛助会員

| 区 分    |    | 令和3年度 (A)   | 令和2年度 (B)   | 増減 (B-A)    |
|--------|----|-------------|-------------|-------------|
| 会員数    | 個人 | 392名 (394口) | 431名 (431口) | △39名 (△37口) |
|        | 団体 | 74団体 (148口) | 72団体 (152口) | +2団体 (△4口)  |
|        | 市町 | 県内全19市町     | 県内全19市町     | ±0          |
| 賛助会費収入 |    | 3,225,000円  | 3,339,000円  | △114,000円   |

・賛助会員の加入促進及び会費納入時の非接触化を図る観点から、令和3年度分より、個人会員を対象に協会ホームページ上でのクレジットカード支払いも可能にした。

#### ウ 事業用寄付金

5件、28,470円の寄付があった。

## 2 情報ネットワークを構築する事業

### (1) 情報収集提供事業

国際交流・国際協力・多文化共生に関する各種情報の収集や提供・普及等を行った。

### (2) 広報事業

広く県民を対象に、協会の役割、協会事業への参加・協力のための情報を提供した。

#### ア ホームページの活用促進事業

協会主催イベント及び県内外の国際交流・国際協力・多文化共生に係るイベント情報等をホームページに掲載した。また、SNS (Facebook・Twitter) でも情報発信を行い、利用者の増加を図った。

| 区 分               | 令和3年度 (A) | 令和2年度 (B) | 増減 (B-A)  |
|-------------------|-----------|-----------|-----------|
| ホームページアクセス件数(PV数) | 5,572件/日  | 2,548件/日  | +3,024件/日 |
| Facebook フォロワー数   | 1,692人    | 1,580人    | +112人     |
| Twitter フォロワー数    | 413人      | 383人      | +30人      |

#### イ 携帯メール配信事業

配信希望登録者 (196人) にイベント等各種情報のメール配信 (月2回) を行った。

## 3 県民の主体的な国際活動を支援しコーディネートする事業

### (1) 国際活動助成金事業

県内の国際活動団体が行う多文化共生推進事業・国際交流事業、国際協力事業に対して、一元化した助成金制度により、助成金を交付した。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により、交付団体9件のうち、3件が中止となった。

| 団 体 名       | 事 業 名              | 確定額 (円) | 備 考 |
|-------------|--------------------|---------|-----|
| 山口日米協会      | 山口日米協会設立10周年記念事業   | —       | 中止  |
| 周南国際交流児童クラブ | 岩国基地ペリー小学校親善訪問公演事業 | —       | 中止  |

|                              |                              |        |    |
|------------------------------|------------------------------|--------|----|
| やまぐちグローバルネット                 | 外国人住民と地域住民の生活及び相互交流についての調査   | —      | 中止 |
| 周南地区日本中国友好協会                 | しゅうなん日中文化交流会                 | 70,000 |    |
| 山口県国際教育研究会                   | 第13回中国ブロック大会・第28回山口県国際教育研究大会 | 21,000 |    |
| やまぐち韓国研究会                    | Enjoy! あなたの知らない世界 with YPU   | 53,000 |    |
| 外国人支援団体学びの場<br>(山口大学国際総合科学部) | 山口県の外国人支援ツール作成事業             | 51,000 |    |
| 宇部工業高等専門学校                   | 留学生と学ぶ異文化理解講座                | 70,000 |    |
| しものせき国際交流ねっと                 | 異文化理解講座 I・II・III             | 56,000 |    |

#### 4 地域社会における多文化共生を推進する事業

##### (1) 外国人のための日本語講座支援事業

外国人住民を対象とした日本語講座を開催する日本語教室を支援した。(1期12回・6団体)  
参加者：計201名

| 会場(実施団体)           | 受講者数(春期) | 受講者数(秋期) | 計   |
|--------------------|----------|----------|-----|
| 下関会場(外国人に日本語を教える会) | 12名      | 24名      | 36名 |
| 山口会場(日本語クラブ山口)     | 22名      | 23名      | 45名 |
| 萩会場(日本語クラブ萩)       | 12名      | 14名      | 26名 |
| 防府会場(防府日本語文化交流会)   | 6名       | 7名       | 13名 |
| 岩国会場(岩国日本語教室)      | 31名      | 21名      | 52名 |
| 周南会場(日本語クラブ周南)     | 15名      | 14名      | 29名 |

##### (2) 外国人住民トータルサポート事業

###### ア 日本語ボランティア養成講座開催事業

地域日本語教育推進事業(受託事業)で実施した。

###### イ 通訳・翻訳サポータースキルアップ講座開催事業

協会登録の通訳・翻訳サポーターや活動に興味のある方を対象に「コミュニティ通訳ボランティア講座」をZoomで開催し、コミュニティ通訳ボランティアの基礎的知識とスキルの向上を図るとともに新規登録者の発掘を行った。

開催日：8月21日(土)

講師：多言語コミュニティ通訳ネットワーク 共同代表 飯田 奈美子 氏

参加者：25名

###### ウ 医療サポート事業

外国人住民、医療機関等からの依頼に対して、通訳を派遣した。

件数：3件(中国語2件、ベトナム語1件)

###### エ 留学生ホームビジット交流事業

県内大学や市町等が実施する同事業について、協会登録のホストファミリーに案内する事業だが、新型コロナウイルス感染症の影響により、紹介の実績はなかった。

登録数：64家庭 紹介件数：0件

オ 多文化共生サポーターの活用

① 日本語ボランティアの活用

日本語学習希望者からの個別の希望内容に応じて、ボランティアの紹介を行った。  
登録者数：50名 紹介件数：3件

② 語学（通訳・翻訳）サポーターの紹介

国際交流イベント、会議、レセプション、法律相談、外国人住民の生活サポート等における通訳や文書等の翻訳者の紹介を行った。  
登録者数：158名 紹介件数：28件(延べ43名)

カ 多文化共生啓発事業（イスラム文化講座第2回・オンライン）

日本におけるイスラムの人たちの生活を学ぶ講座を Zoom で開催した。

開催日：10月9日（土）

ファシリテーター：前山口県 JICA デスク国際協力推進員 伊藤 由加里 氏

講師：インドネシア人介護福祉士 ムルヤディ・ヌグラハ 氏

インドネシア人会社員 チニンタ・アプリナ 氏

参加者：39名

キ 外国人住民エンパワメント事業

外国人住民を対象に、座禅体験等を通して日本のお寺文化を学ぶ講座を開催した。

開催日：令和4年3月5日（土）

会場：正宗山 洞春寺

講師：洞春寺 住職 深野 宗泉 氏

参加者：17名（8ヵ国・地域）

(3) 大規模災害時における外国人支援研修事業

ア 災害時外国人サポーター養成講座（オンライン）

災害時に外国人を支援するボランティアを養成する講座を、県と共催により Zoom で開催した。

開催日：12月18日（土）

講師：（公財）仙台観光国際協会 国際化事業部長 須藤 伸子 氏

参加者：28名 災害時外国人サポーター登録者数：74名

イ 外国人住民のための防災講座（オンライン）

県内在住の外国人の防災意識を高めるため、日本で起こる災害や災害への備えについて学ぶ講座を Zoom で開催した。

開催日：令和4年3月12日（土）

講師：防災士 城 浩之 氏

参加者：11名（中国・インドネシア・ベトナム・バングラデシュ・ブラジル）

ウ 防災訓練への参加

山口県総合防災訓練の WEB 防災訓練に参加し、災害時の外国人支援や協会の取組について紹介を行った。

## 5 国際理解・国際協力を推進する事業

### (1) 外国文化講座等開催事業（オンライン）

県内の外国人住民等を講師に、外国の文化について紹介し交流する講座を Zoom で開催し、外国への理解を促進するとともに、国際活動の推進を図った。

| 開催日       | タイトル                       | 講師  | 参加者数 |
|-----------|----------------------------|---|------|
| 4月17日(土)  | ベトナム語講座超入門                 | 通訳・翻訳サポーター（ベトナム）<br>チャン・ティ・ホアイ・タン 氏   | 13名  |
| 6月19日(土)  | カナダ文化講座                    | 通訳・翻訳サポーター（カナダ）<br>パラモア・エリサレイチェル 氏  | 29名  |
| 12月11日(土) | クリスマス文化講座<br>（米国・フィリピン・日本） | 通訳・翻訳サポーター（フィリピン系米国）<br>ポー・カール 氏  | 32名  |
| 9月11日(土)  | イスラム文化講座<br>（第1回）          | 元 JICA 海外協力隊員 大島 美麻 氏<br>山口大学院生 フェルドウシ・ライハナ・ナスリン 氏<br>（バングラデシュ）<br>山口県国際交流員 ヘマ・ガルベス 氏 ※英語通訳 | 42名  |
| 11月20日(土) | イスラム文化講座<br>（第3回）          | 山口大学院生 レニ・マイリナ 氏（インドネシア）<br>国際交流ひらかわの風の会 事務局長 斎藤 涼子 氏<br>※アシスタント                            | 26名  |

### (2) 青少年交流事業

#### ア 山東省青少年代表団の受入れ等

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止した。

#### イ 国際交流プログラム in 徳地

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止した。

### (3) 国際理解教材整備貸出事業

民族衣装の貸出し等を行うことにより、県民の国際理解の促進を図った。

民族衣装 8件（81枚）、世界の楽器 1件（8個）、国旗・卓上旗 7件（46枚）

## 6 受託事業（山口県から受託）

### (1) 海外技術研修員等受託事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が中止された。

### (2) 外国人多言語相談窓口設置受託事業（やまぐち外国人総合相談センター）

多言語により外国人住民等からの相談を受け付け、情報提供や関係機関への取次ぎ等を行うことを目的とした「やまぐち外国人総合相談センター」の運営を行った。

#### ① 運営

○ 相談体制：多文化共生コーディネーター2名

多言語相談員（英語、中国語、ベトナム語、タガログ語）

多言語コールセンター（20言語以上）

- 相談方法：電話、来所相談、Skype 通話、Messenger、その他（メール等）
- 相談件数：1,223 件（日本人：643 件、外国人：580 件）
  - [国・地域数] 28 ヶ国・地域 ※不明 2 件
  - [言語数] 14 言語
  - [相談内容] 25 項目
  - [専門相談] 弁護士相談 3 件、行政書士相談 2 件
- ※ 新型コロナウイルス感染症の影響が長引き、生活困窮等の生活全般やワクチン接種等の医療相談が目立ったほか、Messenger の導入により、ベトナム語の相談が増加した。
- ※ 新型コロナウイルス感染症に関する相談件数：22 件  
ワクチンに関する相談件数：67 件

## ② 会議・研修会開催

- 令和 3 年度やまぐち外国人相談支援ネットワーク会議
  - 外国人住民等からの相談に対して適切な情報提供や専門機関への迅速な取次が行えるよう、県内関係機関相互の支援ネットワークの構築・強化を図ることを目的に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため書面（書類送付）により開催した。
  - 開催日：9 月上旬送付
  - 参加機関：32 機関（入管、福祉、医療、教育、人権、法律、警察、留学生等の分野）
- 外国人住民等相談窓口対応研修会（オンライン）
  - 外国人住民等からの相談を適切な支援につなげることを目的として、外国人住民対応の基礎について各団体窓口担当者向けに研修を Zoom で行った。
  - 開催日：10 月 28 日（木）
  - 講師：（公財）北九州国際交流協会 主任・北九州市多文化共生インフォメーションセンター長・多文化ソーシャルワーカー・社会福祉士  
矢野 花織 氏
  - 参加者：国・県・市町担当者、関係機関担当者等 67 名

## ③ 広報・周知普及活動

- 専用 Facebook による情報提供
- リーフレット及び周知カードの作成と関係機関への配布
- 相談事例等を掲載した News Letter（月 1 回）の発行と関係機関への電子配信
- 県国際課・広報広聴課経路によるチラシ（スーパー：148 ヶ所・コンビニ：1,066 ヶ所）及びポスター（スーパー：60 ヶ所）の配布

## ④ その他

コーディネーター及び多言語相談員のスキルアップのため、他団体主催のオンライン講座等に参加した。

## (3) 地域日本語教育推進事業

県内の外国人住民が生活に必要な基礎的な日本語を学習できる環境の整備を図るため、地域日本語教育コーディネーターを 3 名配置し、市町や関係機関と連携しながら、モデル事業の実施や日本語学習支援者の養成、「やさしい日本語」の普及啓発、教室間交流等を行った。

### ① 総合調整会議

事業を効果的かつ円滑に進めていくため、県内の有識者・外国人住民等から意見を聴取し、情報を共有する会議を開催した。

令和3年度 委員名簿（敬称略）

|     |        |                         |
|-----|--------|-------------------------|
| 委員長 | 坂本 哲宏  | 公益財団法人 山口県国際交流協会 専務理事   |
| 委員  | 家根橋 伸子 | 東亜大学 人間科学部 教授           |
|     | 山本 冴里  | 山口大学 国際総合科学部 准教授        |
|     | 財満 俊夫  | ながと日本語クラブ（地域日本語教室） 代表   |
|     | 芝崎 理恵  | 小野田日本語教室講師会（地域日本語教室） 代表 |
|     | 林 炫情   | 山口県立大学 国際文化学部 教授        |
|     | 大田 ナム  | （山陽小野田市在住）              |
|     | 石井 由利子 | しものせき国際交流ねっと（国際活動団体） 代表 |
|     | 小倉 也寸志 | 山口県中小企業団体中央会 連携支援部 部次長  |
|     | 柴崎 泰   | 山口県 観光スポーツ文化部 国際課 課長    |
|     | 田村 幸恵  | 岩国市 文化振興課 都市交流室 室長      |

開催日・会場：【第1回】5月17日（月） オンライン（Zoom）  
 【第2回】11月25日（木） 山口県教育会館  
 【第3回】令和4年3月2日（水） オンライン（Zoom）

② 多文化共生に係る行政連携会議・行政職員のためのやさしい日本語講座  
 市町の多文化共生担当課の職員等を対象に、多文化共生や「やさしい日本語」に関する会議・研修会をZoomで開催した。

開催日：7月14日（木）

参加者：①行政連携会議：多文化共生所管課職員 18名

②行政職員のためのやさしい日本語講座：県内の行政職員 24名

講師：NPO法人多文化共生リソースセンター東海 代表理事 土井 佳彦 氏

③ 外国人住民のための日本語教室（モデル日本語教室）

地域日本語教育の実施地域の拡充に向けて、「外国人住民のための日本語教室」を日本人見学者の学習支援体験も試みながら、県内2市でモデル的に開催した。

○ 光 市

開催日：12月4日（土）、12月18日（土）、令和4年3月19日（土）

会 場：光市地域づくり支援センター

講 師：山本 晋也 氏、田辺 ひかり 氏

参加者：外国人住民14名（インドネシア）、日本人見学者14名

地域コーディネーター：石井 和江 氏

- 美祢市  
開催日：令和4年1月8日（土）  
※1月23日・2月12日は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止。  
会場：美祢市勤労青少年ホーム  
講師：松本 恵理子 氏  
参加者：外国人住民1名（カナダ）、日本人見学者4名  
地域コーディネーター：吹屋 葉子 氏

※10月9日（土）に昨年度の日本語教室の振り返り会を行った。  
（参加者：外国人住民4名、日本人参加者5名）

④ 日本語ボランティア入門講座  
地域日本語教育を支える学習支援者人材の拡充のため、ボランティアの入門講座を開催した。

- オンライン  
開催日：8月28日（土）、9月4日（土）、9月18日（土）  
講師：鳥取大学 国際交流センター 准教授 御館 久里恵 氏  
日本語教室代表者等（山口・長門・周南・山陽小野田）  
参加者：45名

- 周南市  
開催日：10月2日（土）、10月16日（土）  
会場：周南市徳山保健センター  
講師：山口県立大学 非常勤講師・日本語クラブ山口 代表 吹屋 葉子 氏  
参加者：35名

- 光 市 ※モデル教室の機運醸成として実施  
開催日：11月13日（土）、11月20日（土）、令和4年3月26日（土）  
会場：光市総合福祉センター「あいぱーく光」  
講師：（公財）ひろしま国際センター 日本語常勤講師 犬飼 康弘 氏  
参加者：16名 ※外国人ゲスト5名（ベトナム・インドネシア）

⑤ 日本語ボランティアスキルアップ講座  
地域で活動している日本語ボランティアを対象に、日本語学習支援のスキルアップに関する講座を開催した。

- 外国にルーツを持つ子どもの日本語支援講座（オンライン）  
日本語学習支援者を対象に、県内でも増加している外国にルーツを持つ子どもの日本語支援について学ぶ講座を開催した。  
開催日：7月31日（土）、8月7日（土）  
講師：外国人の子ども・サポートの会 代表 田所 希衣子 氏  
梅光学院大学 非常勤講師 當房 詠子 氏  
参加者：64名



○ 下関市  
初級レベルからできる「会話力アップ」のための日本語支援について学んだ。  
開催日：11月21日（日）  
会 場：下関市立勝山公民館  
講 師：山口大学 留学生センター 准教授 宮永 愛子 氏  
参加者：21名

○ 萩 市  
※新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、オンラインに変更して実施。  
中級レベルの日本語学習支援について学んだ。  
開催日：令和4年1月29日（土）  
講 師：山口大学 留学生センター 助教 川崎 千枝見 氏  
参加者：15名

⑥ 地域日本語学習支援者情報交換会（オンライン）  
県内の日本語学習支援者が意見交換等を行った。  
開催日：6月5日（土）  
進行役：ひまわり21 代表 伊藤 美智代 氏  
参加者：27名

⑦ オンライン懇談会  
県内の日本語学習支援者が各教室の課題解決に向けて意見交換を行った。  
開催日：7月27日（火）  
進行役：地域日本語教育総括コーディネーター 浅田 岐依  
参加者：6名

⑧ 教室間交流（にほんご多文化ひろば）  
にほんご多文化ひろばを訪問し、情報共有や意見交換を行った。  
開催日：11月6日（土）  
場 所：下関市立勝山公民館  
参加者：日本語クラブ萩 3名

⑨ 地域日本語教室連絡会議（オンライン）  
県内の日本語教室の連携を促進するため、教室の開催状況の報告や意見交換を行った。  
開催日：令和4年2月10日（木）  
参加者：11教室・12名

⑩ やさしい日本語講座  
外国人に伝わりやすい「やさしい日本語」の普及・啓発に向けた講演・ワークショップを開催した。

○ オンライン  
開催日：5月29日（土）  
講 師：びんご日本語多言語サポートセンター「びるど」 代表 宮野 宏子 氏

参加者：33名

○ 長門市

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、オンラインに変更して実施。

開催日：令和4年1月22日（土）

講師：小野田日本語教室講師会 代表 芝崎 理恵 氏

参加者：21名

## 7 その他

(1) インターンシップの受入

① 山口県観光スポーツ文化部からの受入

実施日：1日のみ（8月3日）

人数：11名

参加大学等：山口大学9名、広島修道大学1名、関西学院大学1名

② 山口県インターンシップ推進協議会からの受入

次のとおり実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、いずれも急遽中止となった。

予定日：各3日間（8月19日～21日 6名、9月9日～11日 5名）

(2) YIEA 学生ボランティアの活動

協会及びJICAと協働した活動に参加するYIEA学生ボランティア制度を令和2年度から開始した。

小野田青年会議所主催の「Smile World Vision 山陽小野田市から世界へ」のイベントに参加し、学生企画「山口県内のSDGsへの取組状況」をテーマに出展を行った。

登録学生者数：9名（山口大学1名、山口県立大学4名、梅光学院大学4名）

開催日：8月21日（土）～8月29日（日）

会場：おのだサンパーク 大催事場

来場者数：1,711人

(3) （公財）山口きらめき財団の事業への協力

秋吉台芸術村などで開催の「民族音楽と食の交流会」に協力予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となった。

## 附属明細書について

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので、附属明細書は作成していない。